

職員の検温、勤怠、ストレスチェック管理を支援する A I アシスタント

ロボット名 PLEN Cube モチベーション管理版

実証時期 2021/12/1（水） - 2021/12/22（水）（予定）

実証フロア 本棟（2か所）、別棟（1か所）
※職員のみが利用するエリアです

課題 医療従事者は、コロナ禍で日々高いストレスを感じながら業務しており、自身のストレス状態を確認し、精神疾患を未然に防ぐことが大切である。また、医療従事者の勤務実態の適切な把握の要請もあり、手軽に勤怠を把握する仕組みが必要である。

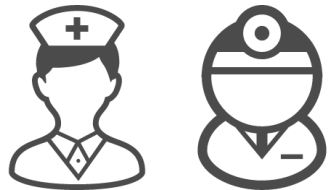
実証内容 顔識別機能と音声によるストレスチェック機能を搭載したデバイスを用いて、勤怠、検温、ストレスチェックの計測と管理を自動化し、日々の勤怠とストレス状態を自身で把握する。

※実証イメージ



おはようございます今日
も元気に出勤しました。

おはようございます勤怠
を記録しました。体温も
ストレスも問題なしです。



期待される効果

自分のストレス状態を確認することで、適切に対処することができ、精神疾患リスクを低減することができる。
勤怠管理を顔識別技術で自動化でき、勤怠入力の手間を削減できる。